

大会規定（令和元年度卒業記念）

①案

1. 競技方法 予選リーグ（リング戦含む）及び決勝リーグ戦と順位決定方式とする
2. 大会使用球 4号ボールとする
3. コート 68m×45m
4. 競技時間 予選リーグ・決勝リーグ・順位決定とも
オール15分～3分～15分
5. 競技人数 9人制で行う
6. チーム構成 単一校でメンバーは構成する（4年生以上）
7. 同点の場合 順位決定戦の3位決定戦はPKルールにより試合を決する。
・PKスポットは8m 但しPK合戦の人数は3人としその後はサドンデス
1位決定戦は休憩なしの5分～5分の延長戦を行い、なお
決しない場合はPK戦により試合を決する。（人数は上記と同）
8. 順位 (リーグ戦) 勝・・・3分・・・1負・・・0ポイント
 - ① ポイントが同じ場合は得失点差
 - ② ①が同じ場合は総得点
 - ③ ①②とも同じ場合は当該チームの勝敗
 - ④ ①②③とも同じ場合は抽選くじで決する

※リング戦ブロックの場合、ポイントが同じ場合は当該チームの直接PK対決をする。
(当該チーム同士でPK合戦をする。3人制以後サドンデス。また3チームになった場合リーグ戦方式で行う、で勝敗が同じになった場合は抽選する。)
(万が一5チームが同ポイントの場合抽選で枠を決めトーナメント方式でPK戦を行う。)
9. 試合の成立 試合直前に、メンバーが6名未満の場合は棄権とし、相手方の不戦勝とする。
スコアは5-0とする。1試合でも不戦敗になったチームは
他の試合もフレンドリマッチとしスコアも同上とする。
(但し5チームブロックの場合はそのチームを除外して4チームリング戦を行う)
10. 選手の交替
 - ・選手交替は無制限かつ自由な交替とする。
 - ・ただし、交替選手がアウトしてからコートに入る事。
 - ・キーパーの交替のみ主審に申告し承認を得て交替させる。
11. 警告・退場
 - ・同一試合で警告2度で退場となる。（次の試合にも出場できない）
 - ・本大会を通して一度警告を受け、別の試合で二度目の警告を受けた場合は、その次の試合には出場できない。（警告は本大会期間中累積される。）
 - ・但しコート内の人数は9人を保つ事が出来る。退場選手の替わりに補充できる。
12. 服装
 - ・半パンツ、ストッキングを着用すること。
 - ・シャツには、背番号またはゼッケンを着用すること。
 - ・ゴールキーパーは他の選手と違う色を着用すること。
 - ・ゴールキーパー以外は帽子を着用してはならない。
 - ・ゴールキーパーのジャージはチャックのないものを着用すること。
 - ・靴はゴム底および、固定式ポイントに限る。
 - ・シンガードを着用すること。
 - ・自他共に、危険を及ぼす恐れのあるものは、着用を禁ずる。
13. 競技規則
 - ・キックオフゴールは無し。
 - ・他に規定せぬ限り、現行日本サッカー協会競技規則に準ずる。
14. その他
 - ・次の試合のチーム及び審判団は開始5分前に集合してください。
 - ・フィールド外でのボール使用は禁止です。スパイクでのランニング禁止。
 - ・グラウンド内での飲食禁止。（競技中の水分はOK、ただし水のみです）
 - ・グラウンド内へは選手・コーチのみとします。応援者等試合観戦は、フェンスの外でお願いします。